

編集後記

編集スタッフ Y・M・A



A!おかげの編集委員を通じて男女共同参画に関するいろいろなことを知ることができていますが、アンコンシャス・バイアスという言葉は初めて聞きました。

私も初めて聞きました。「偏見」だと責められているように感じますが、「無意識の思い込み」だと考え方を改めようという気になりますね。横文字にすることによって、より意識しやすくなる感じました。



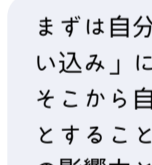
私もこの言葉は、編集委員として関わる中で初めて聞いたものでした。でも意味を聞くと、私も自分の物差ししているような事を見ていて無意識に思い込んでいることが、実はたくさんあるかも知れないなあと思いました。



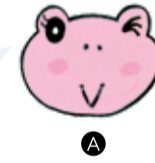
今まで私たちが当たり前のように言われてきたことも当たり前ではなくなっていますね。みんなが気持ちよく生活していくためにもまずは、知ることが大事なんだなと思いました。



今は多様性が求められていますからね。思い込みは誰にでもあると思うので、自分とは違う考え方の人と会った時、すぐに理解はできずとも受け入れる柔軟さが必要なのだと思います。



まずは自分自身の「無意識の思い込み」に気づくこと、そしてそこから自分が変わって行こうとすることで、周りの方たちへの影響力となり、その力によって、今後の私たちの社会がより良いものになっていくと良いなあと思います。



教えて! カエルくん



- 【材料】(2人分)
 そうめん ……160g
 鶏ささみ肉…2本
 卵 ……2個
 砂糖 ……ひとつまみ
 人参 ……1/2本(細い方)
 オクラ ……4本
 トマト 中 ……1/2個
 めんつゆ ……適量
 (市販のもの)
 梅干し ……2個
 サラダ油 ……小さじ1/2

栄養価	
エネルギー	516kcal
たんぱく質	31.9g
脂質	11.9g
炭水化物	61.8g
塩分	3.0g



【作り方】

- 卵を溶きほぐし、砂糖ひとつまみを加えて混ぜる。フライパンに油を引き、薄焼き卵にする。出来たら半分に切り、丸めて細切りにしておく。
- 人参は2ミリの輪切りにして、星型で抜く。オクラは5ミリの輪切りに、トマトは8mmの半月切りにする。
- ささみは筋を取り除き、酒と塩を振る。フォークで穴をあけて皿に並べてラップをし、600wで1分加熱する。
- 人参とオクラは水を入れた耐熱容器に入れて、600wで1分加熱する。
- そうめんを茹でて冷水ですすぎ、水を切って平皿にのせる。
- トッピングをのせて、市販のめんつゆをかける。お好みでたいた梅を添える。

暑いからと、さっぱりそうめんだけの食事だと、エネルギー代謝に必要なビタミンB群や、体の材料となるタンパク質が不足し、夏バテの原因になります。卵はビタミンC以外の栄養素が含まれる万能食品。カラフル野菜は、利尿作用のあるカリウムや、美肌効果にもなるビタミンAやCも補えます。梅に含まれるクエン酸は、唾液の分泌を促進し、食欲や消化吸収アップにもつながりますよ!

風間さんのHPはこちら!



仕事

私が独身の時に職場の同僚が産休明けで復帰しましたが、お子さんが体調崩したり保育園から電話がかかってきた時に、申し訳なさそうに早退していて可哀想でした。そういう事を申し訳なく思わなくて良い世の中になって欲しい。(40代女性)

女性は朝早く職場に行き、お茶、コーヒーの準備からはじまり、片付けもやる。
役職が同じなのに男性はやらない。(40代)

以前、同係に男性が1人しかいなかったことから雑務を押し付けられ大変だった。(20代男性)

短時間勤務を選ぶのは母が当たり前。仕方ないことはわかっているが、職場への申し訳なさや自分のモチベーションをあきらめることは必須。(40代女性)

子どもの時、親が兄には手伝いをさせず自分だけがやるよう言われて、不公平に感じた。(40代女性)

子どもの行事のために仕事を休んだところ、近所の女性に「あれ?旦那さん仕事は?」と声をかけられました。専業主夫の人もいますが、男性が日中仕事をしていないだけでそのように声をかけられるのは「男性は日中外で仕事をするもの」と思い込んでいるからではないでしょうか。嫌な気分になりました。(40代男性)

「男は仕事で大変だから、家事、育児はできなくても許してあげて」ということを同じ女である義母に言われた。新しく家庭を作っていくのに、なぜ男性はそれに関わらなくて当然という意識を持っているのかと絶望した。(40代女性)

やはり、男の人は家事を「手伝う」という感覚しかない。自分のやるものではないと思っている。(40代女性)

残業したくても家のことをやらなくてはならぬ。同期の男性は普通に昇進しているのに、女性なのに昇進してすごいね、と言われた。子どもを出産して育休を取ろうか悩んだ際、上司に「育休を取るくらいなら辞めたら?」と言われ、とてもショックだった。(50代女性)

男性の上司から「結婚は?」「彼氏いないの?」「子ども作ったほうがいいよ」としつこく言われた。(20代女性)

もやもやエピソード

~これって自分だけ?~

アンコンシャス・バイアスは無意識であるため、なかなか自分では気づきにくいものです。自分の都合を優先したり、自分の要望を叶えようとしたりするときに、人は知らず知らずのうちに、つい「決めつけ」や「押しつけ」といった言動をとってしまうことがあります。皆さんからのエピソード、ぜひ「意識的」に読んでみましょう。何か気づきがあるかも知れません!



志望校まであと少しだったため、来年挑戦しようと思いましたが、「女子が浪人なんてダメ。お嫁に行き遅れると困るから。」と説得され他の大学へ進学しました。挑戦しなかったです。(40代女性)

男は稼ぎ頭だから、学歴を割ときかれる。学歴は別にステータスとして、比べなくていいと思う。(20代男性)

高校のテストの順位表が男女別に集計されていて、当時の担任に「女子は点数が低い」と言われたこと。男女差は関係ないので言い掛かりだと腹がたった。(20代女性)

女に高学歴は必要がない。(男より学歴が高いのは)可愛げがないと言われた。(40代女性)

「女の子なのに四年制大学に行くの?あまり賢くなるとお嫁に行けないよ」と近所のおばさんに言われた。賢くなると男から嫌われる、頑張りすぎではいけないという考えに納得がいかなかった。(50代女性)

中学の授業で、女性は裁縫料理、男性は技術と分けられていた。30年前のことなので時代的にそうだったのでしょう。ただ、違和感がありました。(40代女性)

女性なら化粧や身なりに気を遣って当たり前という意識。男も同じだと思う。高校生ぐらいまでは化粧はダメというくせに、大学生就職になった途端、メイクしてないのは失礼だと言われること。生理の辛さが理解されない。(40代女性)

男性らしい身体つきではないと痩せて弱々しく見られる。太りたくても太れないなど各個人に悩みがあるから容姿で非難するのはどうかと思う。(20代男性)

夫が娘のピンクの傘を借りて仕事に行ったとき「会社の人に笑われるよ」と私は言ったが、**ピンクは女性の色**と決まっているわけではないのに、何故そう思ったのか、あとから考えて不思議だった。(50代女性)

空いている**女性専用**車両を横目に、ぎゅうぎゅう詰めの普通車両に入った時は、何か不公平なものを感じました。(40代男性)

「結婚したら、子どもを産むのが当たり前。」なかなかできなかった私に、他人から色々言われました。できたらできたで、2人目を産めと言ってきます。余計なお世話です。(40代女性)

アイコンシャス・バイアスもセクハラと同じで「そう感じる」かどうかで認識が変わると思います。生まれ育った時代や環境にもよるのだと思いますが、個人的には「女性らしさ」「男性らしさ」は生まれ持った特権もあるのだと感じることも多く、そこまで不快に思ったことはありません。**年代によってかなり意識の差はあるのだ**と思います。(40代女性)